

2016-11-24(木)

農業祭で練馬産の大根を買う

JA 東京あおばの農業祭に行った。

せっかくなので練馬産の大根を買うことにした。

地元の都立光が丘公園で農業祭をやるといっているので行ってみることにした。

わがまち練馬区は、東京 23 区内で農地面積が NO1 なのだ。自転車で行けるし、どんなものか見てみたい。旦那は出かけていて 1 人だから 1 人分のお昼を買いたい。イチヨウ並木が有名なので紅葉も見たい。

開催は年に 1 度で土日の 2 日間に渡って開かれる。前日の天候が悪かったせいか晴れた日曜は大賑わいだった。即売ブースでは収穫されたばかりの野菜や果物が飛ぶように売れていた。特別販売のブランド野菜「練馬大根」は行列だったのであきらめた。区内のお店の出店があって、はちみつや餃子も販売されていた。他に都外の JA の出店もあった。私は練馬産の大根と漬物などを買った。

葉付きのかい大根を持ってうろうろするのは大変だし、1 人だったので買ったおにぎりとかと家にある残り物のおかずでお昼を食べようと思って、一端うちに帰った。午後にもう 1 度行ったら品評会の品の見学も終わってるし、普通の野菜の販売も終わっていた。季節の花や球根の販売はまだやっていた。野菜を積み上げた宝船のオブジェが壮観で、時間になったら解体され、集まった地域住民に無料で配られる。つきたてのお餅も無料で頂ける。並ぶ覚悟があれば色々もらえるのでお得だ。私は見るだけ見て、公園内を少し散歩してからうちに帰った。

スーパーで売られる大根の、葉は多くの場合捨てられるという。葉が短く切られた状態での販売が当たり前だと思ってるから、葉が捨てられてもつたいないという感覚も生まれない。でも農業祭では葉付きが当たり前のように販売されていたので、私も何の躊躇もなく気付けば葉付きの大根を買っていた。スーパーで、珍しく葉付きの大根を見かけた時や、近所の農家さんの軒先で販売されている葉付き大根さえも、扱いが面倒だと思って買わなかったのに。



(アラフォー女子)